

一般質問

市政の今と未来

この定例会では、11月29日から12月1日までの3日間で、22人が登壇し、45項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順） ※：掲載した項目

- 三田 真弥 議員
 - ※1 保育士の業務量について
 - ※2 小中学校の教職員の働き方について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 刈谷市の自死について
 - ※2 刈谷市内の企業との協働について
- 深谷 英貴 議員
 - ※1 令和6年度当初予算編成について
 - ※2 志津 議員
- 城内 令津 議員
 - ※1 病児・病後児保育事業の改善について
 - ※2 より良い保育環境づくりを目指すことについて
- 葛原 祐季 議員
 - ※1 児童生徒の居場所になる学校図書館の実現について
 - ※2 支所及び市民センターの機能と役割について
- 近藤 澄男 議員
 - ※1 砂利採取について
 - ※2 水素社会の実現について
- 星野 雅春 議員
 - ※1 刈谷市政の課題について
 - ※2 魅力あふれる公園づくりについて
- 揚張 慎一 議員
 - ※1 2050年ゼロカーボンに向けた取組について
 - ※2 岩ヶ池公園（岩ヶ池）について
- 新海 真規 議員
 - ※1 ビロリ菌検査について
 - ※2 鳥獣被害について
 - ※3 防犯灯、街路灯について
- 大山 実 議員
 - ※1 刈谷市公共交通について
 - ※2 南部地域の道路整備について
- 佐々木 隆教 議員
 - ※1 カーボンニュートラルの実現について
 - ※2 シモ子 議員
- 山本 シモ子 議員
 - ※1 物価高から暮らし応援の施策充実・拡充について
 - ※2 ジェンダー平等社会の前進について
 - ※3 憲法と平和、基本的人権を守る行政運営について
- 加藤 幹樹 議員
 - ※1 JR刈谷駅総合改善事業について
 - ※2 庁内副業制度について



質問・答弁がホームページから映像で御覧になれます。
「刈谷市議会」で検索し、「議会映像を見る」をクリックしてください。

三田 真弥 議員

教職員や保育士の労働環境の改善を!!
―様々な取組により教職員等の業務の負担軽減に努めていきたい―

日本の教職員や保育士の働き方は大変厳しいと感じている。長時間労働、多岐にわたる業務、児童生徒や保護者、学校や園の期待など、多くのプレッシャーにさらされ、精神的なストレスや負担が大き。これらの負担軽減についての取組を教えてください。

業務支援システムで保育以外の業務を効率的に処理し、保育士の負担を軽減する。教職員については、土日の部活動いずれか1日を実施しないこととし、確実に休養日を取れるようにした。また、児童生徒や教職



児童生徒や保護者等からの相談に対応できる体制の充実を

上田 昌哉 議員

全国と比較して圧倒的に多い40代の自死対策を!!
―相談窓口等の周知、街頭啓発や事業所向け講座を実施している―

全国と比較して、本市は圧倒的に40代の自死の割合が高い。そのこの見解は。

本市では20～50代の働き盛り世代の男性が多い。その中で特に40代は、職場の人間関係、昇進や成果の期待に伴うプレッシャー、家庭とのバランスなど、様々なストレスを抱え、心身の不調を引き起こすのではないかと考えている。

対策はどう考えているのか。心身のセルフケアや不調に気づくための具体的な方法、相談窓口の情報を市民だよりやホームページに掲載している。また、刈谷駅でのリーフレットの配布や街頭啓発、事業所向け出張型こころの健康講座など、働く世代への取組を行っている。

深谷 英貴 議員

脱炭素に向けて中小企業に寄り添った支援のさらなる強化を!!
―支援制度の周知を図り、多くの事業者が活用できるように努める―

「刈谷市環境都市アクションプラン」を改定するポイントは何か。

2013年度を基準年度とした削減目標を26%から48%に見直し、取組分野を「産業」「モビリティ」「エコライフ」「エネルギー」の4つの「緩和策」に加え、「適応策」を追加した全5分野とする。

産業都市刈谷として中小企業に寄り添った支援が必要と考える。現在の取組支援の内容と実績は。

今年度から事業用脱炭素促進設備導入費補助事業を開始し、11月末時点で14の事業者から申請を受けている。引き続き制度の周知を図り、多くの事業者に活用されるよう努める。

城内 志津 議員

働く親が安心して子育てできる病後児保育事業に改善を!!
―しっかりと施設は整備しており、今の対応で考えていきたい―

ファミリー・サポート・センター事業の中で特化して行う派遣型の病児・病後児保育を実施しないか。子供も慣れた自宅で療養することができると、市の見解は。

専門的な研修や夜間等の援助により援助会員の負担が増えることが予想され、会員確保の観点から難しいとされている。今後の対応も減少すると考えている。

支所と市民センターの窓口の利用状況は。

マイナカードの普及に伴うコンビニ交付の増加により、戸籍や住民票等に関する証明書の発行数は、年々減少し、今後も減少すると考えている。

支所と市民センターの窓口が手続可能な業務拡大のニーズがあるが、今後の窓口の在り方について、市の考えは。

デジタル社会の進展やコンビニ交付の拡大などにより、対面での受付窓口は縮小傾向に向かうとされている。マイナカードの普及促進を図り、自治体DXを推進する中で、今後の出張所における窓口の在り方について、国の動向を踏まえ、調査研究していきたい。

デジタル社会の進展やコンビニ交付の拡大などにより、対面での受付窓口は縮小傾向に向かうとされている。マイナカードの普及促進を図り、自治体DXを推進する中で、今後の出張所における窓口の在り方について、市の考えは。

葛原 祐季 議員

今後の支所と市民センターの窓口の在り方は!!
―デジタル化の拡大など、国の動向を踏まえ、調査研究していく―

支所と市民センターの窓口の利用状況は。

マイナカードの普及に伴うコンビニ交付の増加により、戸籍や住民票等に関する証明書の発行数は、年々減少し、今後も減少すると考えている。

支所と市民センターの窓口が手続可能な業務拡大のニーズがあるが、今後の窓口の在り方について、市の考えは。

デジタル社会の進展やコンビニ交付の拡大などにより、対面での受付窓口は縮小傾向に向かうとされている。マイナカードの普及促進を図り、自治体DXを推進する中で、今後の出張所における窓口の在り方について、国の動向を踏まえ、調査研究していきたい。

近藤 澄男 議員

カーボンニュートラル実現に向けた水素利活用の取組は!!
―燃料電池自動車や家庭用燃料電池の購入に補助を行っている―

本市の水素利活用に関する考え方と現在行っている取組は。

水素は製造において多様な再生可能エネルギーを活用でき、利用ではCO₂を排出せずに燃料電池で電気や熱を効率的に取り出すことができることから、次世代エネルギーと言われる。本市の2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、その利活用は必要不可欠であると考えている。本市では水素と酸素の化学反応により発電することで、モーターを回し、走行する燃料電池自動車や都市



水素社会の実現のイメージ（環境省ホームページ）

一般質問

この定例会では、11月29日から12月1日までの3日間で、22人が登壇し、45項目にわたり、市政について一般質問が行われました。主な項目について要約し、掲載します。

質問項目（発言順） ※：掲載した項目

- 三田 真弥 議員
 - ※1 保育士の業務量について
 - ※2 小中学校の教職員の働き方について
- 上田 昌哉 議員
 - ※1 刈谷市の自死について
 - ※2 刈谷市内の企業との協働について
- 深谷 英貴 議員
 - ※1 令和6年度当初予算編成について
 - ※2 志津 議員
- 城内 令津 議員
 - ※1 病児・病後児保育事業の改善について
 - ※2 より良い保育環境づくりを目指すことについて
- 葛原 祐季 議員
 - ※1 児童生徒の居場所になる学校図書館の実現について
 - ※2 支所及び市民センターの機能と役割について
- 近藤 澄男 議員
 - ※1 砂利採取について
 - ※2 水素社会の実現について
- 星野 雅春 議員
 - ※1 刈谷市政の課題について
 - ※2 魅力あふれる公園づくりについて
- 揚張 慎一 議員
 - ※1 2050年ゼロカーボンに向けた取組について
 - ※2 岩ヶ池公園（岩ヶ池）について
- 新海 真規 議員
 - ※1 ビロリ菌検査について
 - ※2 鳥獣被害について
 - ※3 防犯灯、街路灯について
- 大山 実 議員
 - ※1 刈谷市公共交通について
 - ※2 南部地域の道路整備について
- 佐々木 隆教 議員
 - ※1 カーボンニュートラルの実現について
 - ※2 シモ子 議員
- 山本 シモ子 議員
 - ※1 物価高から暮らし応援の施策充実・拡充について
 - ※2 ジェンダー平等社会の前進について
 - ※3 憲法と平和、基本的人権を守る行政運営について
- 加藤 幹樹 議員
 - ※1 JR刈谷駅総合改善事業について
 - ※2 庁内副業制度について

星野 雅春 議員

魅力あふれる公園づくり構想についての議論が不十分では!!
―構想策定時と同様に外部の意見を伺いながら検討を進めていく―

刈谷城は観光資源になり得るか。

石垣や隅やぐらなどの整備は、亀城公園の魅力が高める要素の一つとして、この公園にふさわしいと市民が考えた結果であると認識しており、亀城公園全体の魅力が高まり多くの方に来園いただけると考えている。

刈谷球場は廃止するのか、

揚張 慎一 議員

災害時に市民が安心して暮らよう、早めの太陽光発電の設置を!!
―公共施設への積極的な設備の導入を進める―

今後の公共施設への太陽光発電設備の設置予定はどうか。

国の地域脱炭素ロードマップでは、2030年に設置可能

入を進めていきたい。

なぜ、東境町の新池で太陽光発電設備の設置を検討しているのか。

一定の電力量を確保するため、ある程度の設置規模が必要と見込まれるため候補地とした。

ピロリ菌検査の対象年齢を拡充すべきでは!!
―国・県の動向や近隣市の状況を注視し、検討していく―

ピロリ菌検査の対象年齢を拡充してほしいと強く考えるが、市の見解は。

ピロリ菌検査を受け、自分の胃がん発症リスクを知ることが、胃がんが早期発見されることと期待できると考えている。ピロリ菌検査年齢の拡充について、国・県の動向や近隣市の状況を注視しながら、必要に応じて関係機関等と協議を重ねながら検討していく。

各運行事業者の状況について聞き取りなどを行いながら、新路線の検討を進めていく。

ピロリ菌検査を受け、自分の胃がん発症リスクを知ることが、胃がんが早期発見されることと期待できると考えている。ピロリ菌検査年齢の拡充について、国・県の動向や近隣市の状況を注視しながら、必要に応じて関係機関等と協議を重ねながら検討していく。

大山 実 議員

「かりまる」再編を含めた市全体の公共交通の充実を!!
―利便性の高い公共交通ネットワークを構築していく―

刈谷市地域公共交通計画を策定する目的は。

持続可能な公共交通サービスの維持・確保に向けた取組を推進することを目的としている。

南部地域における地域の特性に応じた移動方法のようになっているか。

南部地域は、大型バスによる移動が適していると考えており、利用促進に向けた取組を行い、自動車利用からの転換を促していきたい。

新路線再編を進める中で乗務員不足が課題とされている。

佐々木 隆教 議員

日進月歩な民間の力を活用し、カーボンニュートラル実現を!!
―研究開発が進み、実用化されていく技術の情報収集に努める―

刈谷市のカーボンニュートラル（CN）への取組目標と現在の達成状況は。

刈谷知立みらい電力株式会社から供給されるCO₂排出係数が低い電力の活用等により、市が行う事業において、令和12年度までに平成25年度比で40%



誰もがが利用しやすい公共交通の実現を目指した新路線の再編を

加藤 幹樹 議員

工事を着実に進め、刈谷駅構内の安全性確保と利便性向上を!!
―令和8年度末の完了を目指して工事を進めていく―

JR刈谷駅総合改善事業の概要は。

ホームの幅を上下線ともに6・2メートル広げ、上り線ホームを13・3メートル、下り線ホームを12・6メートルとし、ホームドアを設置する。さらに、コンコースの拡張やエスカレーター、自動改札機の増設などを実施する。

今後のスケジュールは。

令和5年度は、橋上駅の改良と上り線側の工事着手、立体駐輪場の撤去及び仮駐輪場の整備を進める。令和6年度以降は、引き続き橋上駅の改良やエスカレーターの新設、平面駐輪場の撤去後、上り線のホーム拡張などを実施しながら、令和8年度末の完了を目指す。

伊藤 愛恵 議員

学校体育館予約の柔軟化で地域スポーツの振興をサポートを!!
―来年度から抽選後の空き枠を5日間延長する―

学校体育館利用は、人気が高く予約が困難である。予約倍率と利用率はどの程度か。

令和4年度の予約倍率と利用率は、小学校体育館が平均1・4倍で約86%、中学校体育館が平均3・4倍で約97%となっている。

できるだけ無駄なく稼働率を向上させる運用が必要と考

山本 シモ子 議員

厳しい物価高騰から市民の暮らしを守る施策の充実を!!
―国の交付金等を活用しながら必要な支援を実施していく―

給費無償化の実施を多くの市民が喜んでいるが、なぜ2学期末までとしたのか。3学期以降も延長すべきである。

物価高騰が続く中で国の交付金を財源に子育て家庭支援として無償化した。

水道基本料金の免除は市民に好評であり、物価高騰の中では継続すべきではないか。

令和4年度は預かった消費税より支払った消費税が多かったため、還付が受けられない。

CN技術の開発は一層進むと見込まれ、SOF C等の先進技術の情報収集に努める。

水の使用にも消費税がかかっているが、市民から預かった消費税はどうか。

国の支援策の終了時期を踏まえて終期を設定したが、今後の国の生活支援に係る施策の動向を注視している。

水の使用にも消費税がかかっているが、市民から預かった消費税はどうか。

令和4年度は預かった消費税より支払った消費税が多かったため、還付が受けられない。